

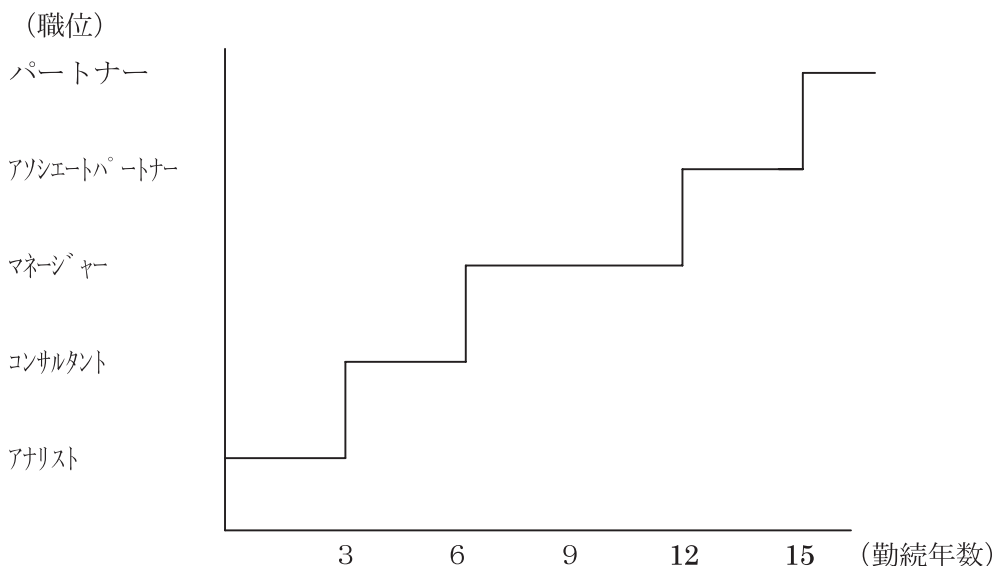


慶應義塾大学ビジネス・スクール

ABC コンサルティング株式会社 (B)

我々がコンサルティング会社という存在を広く知るようになったのは、マッキンゼー&カンパニー元支社長であった大前研一氏が活躍するようになった80年代後半からである。そのコンサルティング業界は、現在、世間の不況をよそに繁忙を極めており、就職活動においても相当な人気職種となっている。

ABC コンサルティングは、東京・青山に本社をおく、米国会計事務所系の経営及び情報に関するコンサルティング会社である。グローバルベースで8年連続20~30%の増収、増益を達成しており、日本における従業員数は1500人、10年前の400人を考えると、急激な拡大を続けているのがわかる。各人は4つのインダストリー別のグループの何れかに所属し、同時に得意なスキル分野のグループにも所属することになっている。特徴としては、受注した仕事毎に顧客と混成チームを形成するプロジェクト型の組織運営を行なっていることである。評価制度は職務中心主



ABC コンサルティング社のキャリアステージ

本ケースは、慶應義塾大学経営管理研究科修士課程 M20 期生の磯明香が渡辺直登教授の指導のもと作成したものであり、経営状況の適否を例示しようとするものではない。(1999 年作成、2008 年 4 月改訂)

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール (〒223-8523 神奈川県横浜市港北区日吉本町2丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp)。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法 (電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない) による伝送も、これを禁ずる。